

熊本大学消化器内科学講座と熊本市医師会との

「脂肪肝からの肝がん予防・早期診断に向けたパートナーシップ構築」に関する共同宣言式

このたび、熊本大学生命科学研究部消化器内科学講座と熊本市医師会は、脂肪肝からの肝がん死亡率低下を目指してパートナーシップを構築することとなりました。熊本県は全国的にみても肝がん死亡者数、粗死亡率が高い都道府県の一つです。近年、脂肪性肝疾患（アルコール性を含む）は肝がんの成因の約半数を占めており、我々は肝発癌高危険群への対策として脂肪肝患者の肝臓の硬さを簡便に評価できる FIB-4 index を利用した取り組みを相互に連携、協力して行うことといたしました。

【日 時】 令和 6 年 6 月 14 日（金） 16：30～17:00

【場 所】 熊本城ホール 4 階ホワイエ

（熊本市中央区桜町 3-4 0） * 第 60 回日本肝臓学会総会会場内

【出席者】

熊本大学 田中 靖人 消化器内科教授
尾田 恭 消化器内科臨床教授 他関係者
熊本市医師会 園田 寛 会長
緒方一朗 理事 他関係者

【式次第】 1. 開式

2. 出席者紹介

3. 挨拶

4. 趣旨説明

5. 共同宣言文披露

6. 共同宣言書署名

7. 写真撮影



「脂肪肝からの肝がん予防・早期診断に向けた パートナーシップ構築」に関する共同宣言

熊本大学生命科学研究部消化器内科学講座および熊本市医師会は、相互に連携の下、熊本市民の脂肪肝からの肝がん死亡率低下に向け、次の通り宣言する。

1. 目的

この共同宣言は、熊本市民の脂肪肝からの肝がん死亡率低下を図るため、相互に連携および協力をを行い、肝がんハイリスク群の FIB-4 index を用いた拾い上げと、地域医療機関における適切な検査・治療や病態改善のための生活指導により、地域住民の健康な生活に寄与することを目的とする。

2. 連携及び実施

この共同宣言の目的を達成するため、次に掲げる項目について、各機関の活動の範囲において相互に連携し、実施する。

(1) パートナーシップ構築宣言及び熊本脂肪肝プロジェクトの普及・促進

(ア) 熊本市内医療機関への周知を通じた認知度の向上

(イ) 市民公開講座等の啓発活動による一般市民への周知

(2) FIB-4 index を用いた肝がんハイリスク群の拾い上げと適切なフォローアップ体制構築の促進

(ア) FIB-4 index に関する各種情報等の共有

(イ) 連携医療機関への調査等を通じた情報収集

(ウ) 取組を進める医療機関に対する診療支援策の検討

(3) その他、上記の目的を達成するために必要な事項

令和 6 年 6 月 14 日

熊本大学生命科学研究部消化器内科 教授

田中 靖人

熊本市医師会 会長

園田 寛